



2学年通信



令和4年1月14日(金) 第19号 文責：武井

勝負の2022年

3学期(2022年)が始まって、1週間が過ぎました。この1週間はどんな生活でしたか?年末年始ののんびりした生活から、1日だけ登校して、また3連休を挟んでの1週間。週末になってようやく学校の生活リズムに戻ってきたと言ったところでしょうか。

さて、この3学期は本当に短い学期です。残りの登校日数はたった42日。あっという間に3月を迎えることになりそうです。来週には新体制での校友会がスタートします。言葉だけでなく、学校の看板を背負うにふさわしい姿を見せ、行動で先輩方に語り、安心して卒業してもらう必要があります。この1週間の挨拶、清掃、歌声はどうでしたか?「さすが最上級生」と言われるのにふさわしい姿だったでしょうか。ぜひ自分の姿を振り返ってください。

そして、もう一つ。3学期は一回しかないテスト、期末テストが来月行われる予定です。今年度の締めくりであると同時に、来年度受験生となる自分を見返すのにちょうどよいテストだと思います。受験までまだ1年以上あると思っているかもしれませんが、勝負の8割は12月までです。来年度は定期テストが約1ヶ月に1回あります。そして、その1回1回が受験の時に送られる成績に関わってきます。どれも気の抜けないテストです。当然結果が問われますが、その結果を生み出すだけの土台がなければ、結果を出すことはおろか、どんどん広がっていくテスト範囲について行くことすらできません。今のみなさんは、1回1回のテストに向けて、計画的に家庭学習に取り組んでいますか?塾に行っていることに甘えて、復習がおろそかになっていませんか?「自分なりに頑張った」と甘えた規準で勉強した気になっていませんか?こういった姿は、実はありがちです。しかし、受験で戦うのは、そんな自分の甘さであり、他校の生徒たちです。同じ高校を受験する多くの中学校の人と比較されても合格を勝ち取るだけの力をつけなければなりません。今回のテストはそんなことを振り返る最後のチャンスでしょう。今、十分に納得できる学習ができていて自信をもって言い切れる状態にしておかないと、4月にいきなりある1回目のテストでつまづくことになってしまいます。そういった意味で、実は受験に向けての勝負はこの2022年、今年なのです。まだ時間があるのではなく、もう勝負は始まっている。そんな自覚をもって学習に取り組んでみましょう。勝負の2022年、みなさんにとって後悔のない、充実した1年であったと言えるよう努力しましょう。

感染予防・拡大防止を心がけましょう!

このところ、県内でも感染者が急激に増加し、休校もあいつぐ状態になっています。こればかりはどうにもならない部分もありますが、なんとなくコロナ慣れしている部分もあります。感染予防を甘く見ていて、後悔するのは自分たちかもしれません。もし、校内で感染者が出てしまったらどうなるでしょう。修学旅行前に感染者が増加していたら、延期や中止もありえます。中体連前に増加していたら、大会中止や参加できないということもありえます。受験前に感染してしまったら…、卒業式前に感染してしまったら…。考えすぎて不安になる必要はありませんが、間違いなく大きな影響は受けますし、きっと後悔することになるでしょう。このようなことを防ぐためにも感染予防を今まで以上に心がけたい

ですね。一つ一つの小さなことを防ぐことの積み重ねが、私たちができる数少ない行動です。

1月の県中スケート大会で、1部の太田正清さんと2部の野明芽衣さんがそれぞれ力を発揮し、見事に全中出場を果たしました。昨年度はコロナの影響で出場を決めながらも中止になってしまった全国大会です。2人の仲間が2年分の思いを、全中の場で十分に発揮できる状況をつくるためにも、私たちの感染予防は欠かせません。周りに目を向けて、お互いのために行動しましょう。

沖縄県の友愛医療センター救急科の山内素直医長へのインタビュー(news 23 ネット記事)より抜粋
○医療体制の逼迫が起きているのでは。

私たちも地域の救急医療の最後の砦として頑張っているのですが、残念ながら病院内に感染者とか濃厚接触になってしまったスタッフもいて、こちらもなかなか手が回らない。病院の機能が逼迫してき始めたことで、今後もしかしたら私たちのところでも受け入れ制限などを考えなければいけない状況に陥ってしまう可能性は十分にあります。

○軽症だからと甘く見られている部分もあるのでは。

確かに、オミクロン株によるコロナは、人に対する病気としてはあまり重症化しないと思うのですね。ただ、社会に対する病気、社会が抱える病気としては、その影響は本当に想像を絶するものなのです。この爆発的な感染拡大によって、圧倒的な数の力で医療体制、そして社会インフラが蝕まれてしまいます。なので、「軽症だから」といって決して甘く見ずに、今まで以上の感染防止対策、そして良識のある社会の一員として、良識のある行動をとってもらいたいなどと思っています。

■現場の医師から私たちへ“伝えたい”こと

この2年、みなさんコロナと付き合ってきて、本当に辟易していることでしょう。その気持ちはとてもよく理解できるし、私も同じ気持ちです。そして心のどこかで「オミクロン株は軽症ですむみただから良いだろう」とか「これはかぜとして良いでしょう」という風潮があるような気がします。しかし実際の医療現場はオミクロンがもたらしている医療崩壊とも言える困難な状況にあり、そこで必死で向き合っている大勢の医療従事者がいるのです。今こそ社会一丸とならなければ、この第6波を乗り越えることは難しいかもしれません。みなさんも今一度意識をもって、感染対策を引き続きお願いしたいなと思います。



来週の予定

日	曜日	1	2	3	4	5	6	行事など
1/17	月	月1	月2	月3	月4	月5		職員研修のため、部活動なし。完全下校 15:30
18	火	道徳	火1	火3	火4	火5		2-1 身体測定
19	水	水1	水2	水3	水4	水5		
20	木	木1	木2	木3	木4	木5	校友会	2-2 身体測定
21	金	金1	金2	金3	金4	金5		
22	土							
23	日							
24	月	月1	月2	月3	月4	月5		2-3 身体測定
25	火	道徳	火1	火2	火4	火5		
26	水	水1	水2	水3	水4	水5		
27	木	木1	木2	木3	木4	木5		
28	金	金1	金2	金3	金4	金5	総合	

